

能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略における  
数値目標と重要業績評価指標（KPI）の達成状況について

1 基本目標と数値目標

4つの基本目標に掲げている5つの数値目標の内、「婚姻数」「市からの転出、転入増減数」の2項目については「不調」となっており、「合計特殊出生率」は厚生労働省の公表待ちだが、県の推計によれば下がる見込みとなっている。

基本目標1 地域における安定したしごとの創出								
数値目標	(1)市の施策に関する雇用創出数（5カ年累計）							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	—	35	69	103	126		87	人
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							雇用奨励措置の対象となった新設・増設企業数が平成30年度までに8社あり、28人の新規雇用があったほか、創業者が33人、新規就農者が65人であったことから、市の施策に関する雇用創出数は計126人となった。	順調 (^_)
基本目標2 少子化対策								
数値目標	(30)合計特殊出生率							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
25年度	1.24	1.31	1.33	1.41			1.55	—
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
								※未確定
基本目標3 移住・定住対策								
数値目標	(31)婚姻数							
基準年	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
25年	163	164	175	158	128		200	件
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							秋田県全体では年々減少傾向にある中、本市も減少に転じている。女性の転出増や未婚率の上昇、晩婚化などが影響しているものと考えられる。	不調 (>_<)
基本目標4 新たな地域社会の形成								
数値目標	(54)このまちが住みやすいと感じる市民の割合							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	—	—	52.5	51.2	46.7		80.0	%
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							雇用対策や子育て支援等、住みやすさに繋がる施策を拡大してきていると同時に、住民ニーズも早いスピードで多様化していることが考えられる。	横ばい (-_-)

2 各施策・事業の進捗を示す重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）は66項目あり、現時点の評価（案）では、「順調」が40項目、「横ばい」が13項目、「不調」が9項目、「その他（数値未確定・評価不能）」が4項目となっている。また、昨年との評価結果との比較は次の通りとなっている。

	評価内容	項目数
評価UP	「不調」 → 「横ばい」	1
	「不調」 → 「順調」	1
	「横ばい」 → 「順調」	4
評価DOWN	「順調」 → 「横ばい」	4
	「横ばい」 → 「不調」	5
評価同じ	「順調」 → 「順調」	35
	「横ばい」 → 「横ばい」	9
	「不調」 → 「不調」	3
その他	数値未確定・評価不能	4

(1) 評価UP

① 「不調」 → 「横ばい」、 「不調」 → 「順調」

基本目標1 地域における安定したしごとの創出								
(2) 地域資源の活用を中心とした交流人口の拡大								
(ア) 市内外へ魅力のPR								
KPI	(26) 能代市の観光・物産・宿泊・交通情報に関するホームページへのアクセス数							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	10,273	8,956	6,035	6,921	10,388		30,000	件
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							アクセス数が増加した要因は、スマートフォンの普及等により、ネット媒体の検索が増えたことによるものと考えられる。目標値を下回った要因は、観光関係の情報発信元充実により、アクセス先が分散したためと考えられる。	横ばい (- -)
(ウ) 交流が広がるイベントや行事への支援								
KPI	(29) 観光客入込客数							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	1,741,141	1,656,159	1,564,437	1,497,605	1,755,727		1,800,000	人
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							平成30年8月に移転した道の駅ふたついの入り込み客数が好調であったため。	順調 (^ ^)

② 「横ばい」 → 「順調」

<b>基本目標2 少子化対策</b> (2)結婚・妊娠・出産・子育ての総合的な支援の充実・強化 (イ)安心して出産・子育てできる環境の充実 (b)子どもを生き育てるサポート体制の充実								
KPI	(37)妊婦一般健康診査受診率							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	86.8	87.9	100.0	89.3	88.5		100.0	%
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							転出・流産等に伴う減少であり、実質的な健診未受診者は0人である。	横ばい (-_-) 順調 (^_^)
(エ)子育てと仕事の両立支援 (a)安心して預けられる保育環境の整備								
KPI	(40)放課後児童クラブ(留守家庭児童会)のクラス数							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	11	9	11	11	14		15	クラス
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							向能代小学区2クラス、ニツ井小学区1クラスを新設した。	順調 (^_^)
(3)次代を担う子どもの成長支援 (ア)きめ細かな教育の推進 (a)ふるさと教育の推進								
KPI	(42)地域の行事に参加している児童・生徒の割合							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	61.0	65.1	69.3	62.3	65.8		70.0	%
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							小学校、中学校ともにふるさと教育やキャリア教育など地域と関わる活動を充実させていることにより、6割以上の参加が維持されていると思われる。	順調 (^_^)
<b>基本目標3 移住・定住対策</b> (3)地元への愛着をはぐくむ (ウ)特色あるまちづくり								
KPI	(52)能代バスミュージアム来館者数							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	4,502	3,715	3,699	4,059	4,581		5,000	人
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							バスミュージアム大開放展を実施したことにより、来場者が増えた。	順調 (^_^)

(2) 評価DOWN

①「順調」→「横ばい」

<b>基本目標1 地域における安定したしごとの創出</b> (1)地域産業の活性化の推進 (ア)新エネルギー等関連産業の創出 (a)関連産業の創出と育成								
KPI	(2)再生可能エネルギー自給率							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	7.0	7.2	8.1	13.3	13.7		19.0	%
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							平成29年途中に運転した大型太陽光発電所(1カ所)が、1年を通じて運転したことによる微増にとどまった。	横ばい (-)
<b>(オ)林業、木材産業の振興</b> (b)林業生産の効率化								
KPI	(24)秋田林業大学校本市出身研修生 (5力年累計)							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	-	-	1	2	2		5	人
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							毎年1名超の入校を目指して市内各高校等に補助制度をPRしているが、平成30年度の入校はなかった。	横ばい (-)
<b>基本目標2 少子化対策</b> (1)脱少子化に向けた市民意識の醸成 (ア)結婚、出産、子育てに関する意識の醸成								
KPI	(33)家庭教育支援事業等への中・高校生の参加割合(高校生)							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	4.6	3.8	5.6	7.7	7.0		15.0	%
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							事業活動日と生徒との日程が合わず、参加者がいない事業もあったため昨年度より参加生徒数が減少した。	横ばい (-)
<b>基本目標4 新たな地域社会の形成</b> (2)地域社会の維持・活性化 (ウ)地域公共交通の維持・確保								
KPI	(63)巡回バスの1便平均利用者数 (市街地巡回バス『はななす号』及び向能代・落合地区巡回バス『しのめ号』)							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	10	10	11	12	11		14	人
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							運行開始から数年が経過し、利用の定着が図られたものと考えられる。冬期間等の天候により、利用者数が増減すると考えられ、30年度は積雪が少なく、利用者が減少した。	横ばい (-)

②「横ばい」→「不調」

基本目標1 地域における安定したしごとの創出								
(2)地域資源の活用を中心とした交流人口の拡大								
(イ)地域資源の磨き上げと掘り起こし及びその利活用								
KPI	(27)豊かな自然や特色ある郷土料理など、他に誇れる観光資源があると思う市民の割合							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	41.5	40.8	40.6	41.8	37.5		60.0	%
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							白神山地の眺望、風の松原、米代川、きみまち坂などの豊かな自然は、市民にとって日常の中に溶け込んでおり、観光資源という意識が希薄していると考えられる。ハタハタ、きりたんぼ・だまこ鍋などの郷土料理も同様に、特別意識されていないと考えられる。	不調 (>_<)
基本目標2 少子化対策								
(1)脱少子化に向けた市民意識の醸成								
(ア)結婚、出産、子育てに関する意識の醸成								
KPI	(32)子どもを生み、育てやすいと感じる市民の割合							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	-	-	27.1	27.4	24.5		60.0	%
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							子育て支援については、廃止した事業もなく継続して事業を実施しているが、まだ十分浸透しきれていないものと考えられる。	不調 (>_<)
(2)結婚・妊娠・出産・子育ての総合的な支援の充実・強化								
(ウ)子育て世帯の経済的負担の軽減								
KPI	(38)子育てを地域で支えあう雰囲気があると思う市民の割合							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	25.3	26.0	26.6	26.2	20.7		35.0	%
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							保育所、子育て支援センターなどが実施している子育て支援事業や「めんchoco事業」等により地域で支えあう雰囲気が徐々に浸透してきていると思われるが、数値は伸びていない。	不調 (>_<)
基本目標4 新たな地域社会の形成								
(2)地域社会の維持・活性化								
(ア)地域コミュニティの維持								
(a)自治会等への支援								
KPI	(58)自治会、町内会やボランティア活動など市民活動に参加することを心がけている市民の割合							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	36.5	34.7	35.4	37.3	32.0		50.0	%
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							高齢化に伴い、ボランティア参加者が減少傾向にあることにより、割合も下がったものと考えられる。	不調 (>_<)
(エ)若者、女性、高齢者の活躍支援								
(b)女性が活躍できる環境づくり								
KPI	(65)性別・国籍などに関わらず、一人ひとりの個性や能力を発揮できる地域になっていると思う市民の割合							
基準年(度)	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値	単位
26年度	8.8	10.9	9.4	10.4	8.7		15.0	%
							推移の分析・考えられる要因	達成状況
							年度によって若干の変動があり、男女共同参画都市宣言や関連事業、日本語ふれあい交流支援事業、人権擁護活動促進事業等を行っているが、まだ十分浸透しきれていないと考えられる。	不調 (>_<)

## 【参考】

9月27日時点で公表されていない項目は4項目で、例年9月に公表されているが、未だに発表されていない。

### 基本目標1

- (6) 能代港の取扱い貨物量（能代火力発電所専用栈橋を除く）・・・港湾統計年報
- (21) 木材製品出荷額・・・秋田県工業統計調査の詳細値が公開
- (22) 林内道路密度（5カ年累計）・・・秋田県林業統計調査

### 基本目標2

- (30) 合計特殊出生率・・・厚生労働省の人口動態調査の詳細発表が9月頃  
平成30年の確定数については、報告漏れによる過去の数値の修正等の対応のため、例年より公表が遅れている。公表時期は、改めてお知らせすること。

(9/18時点)

### 数値目標・重要業績評価指標の状況

- ・評価が「順調」と「横ばい」の項目・・・66件（98.5%）※その他4件
- ・評価が「順調」の項目・・・41件（61.1%）
- ・目標値を超えている項目・・・23件（全体の34.3%）  
※うち基本目標1の件数が11件で全体の半数近くを占めている  
（基本目標2が5件、基本目標3が2件、基本目標4が5件）
- ・基準年度の実績値を下回っている項目・・・14件（全体の20.8%）  
（市民意識調査の回答をKPIとしている項目6項目中5項目が下回っている）